

コード	301030503
記入日	H24.5.15

課コード	111
課名	健康保険課
課長名	富永 重利
担当者	近藤 聡

# 事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 24 年度
------	----------

評価対象事業名称	医師確保対策特別補助事業
----------	--------------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 - 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	3	政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実	款コード	4
施策コード	301	施策名称	健康を守りつくる保健・医療の充実	項コード	1
基本事業コード	30103	基本事業名称	地域医療体制の充実	目コード	1
事務事業コード	3010305	事務事業名称	保健衛生総務管理事業費（人件費以外）	細目コード	1193
関連計画		法令・条例規則等	臨床研修医支度助成金支給要綱		

## 計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を\*\*\*\*\*とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 初期臨床研修医 (対象2)		(対象指標1) 2人 (対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・初期臨床研修医支度金を2名の臨床研修医に支給した。 →600千円（300千円×2名）	***** 初期臨床研修医受入数	***** 2人	***** 100%	受入数（実績）÷ 受入数（計画）	***** 平成23年度
		① (達成率分析)	医師臨床研修制度により、2名の初期臨床研修医を受け入れた。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・長崎県病院企業団が管理運営する長崎県上五島病院に医師臨床研修制度により勤務し、臨床研修をしようとする医師に対し、臨床研修医支度助成金を支給することにより、新上五島町における医師の確保を図り、以って医療サービスの向上に資することを目的とする。	***** 支度助成金支給	***** 600千円	***** 100%	支度助成金（実績）÷ 支度助成金（計画額）	***** 平成23年度
		① (達成率分析)	医師臨床研修制度により受け入れた研修医2名に対し支度金を支給した。			
		② (達成率分析)				

## 実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		22年度以前	23年度		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画
活動指標	① 人	2	2	0	2	2					
	②										
成果指標	① 千円	600	600	0	600	600					
	②										
総事業費 C (A+B)	千円	1,300	1,300		1,300	1,300					
直接事業費 A	千円	600	600		600	600					
人件費 B	千円	700	700		700	700					
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円									
	県補助金	千円									
	起債	千円									
	その他	千円									
一般財源	千円	1,300	1,300		1,300	1,300					

**評価 ( CHECK )**

※理由の欄は必ず記載すること。

<b>1 次 評 価</b>	<b>妥 当 生</b>	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	<b>理 由</b>	医師の確保及び医療サービスの向上を図るため、事業を継続する必要がある。
	<b>有 効 性</b>	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	<b>理 由</b>	医師臨床研修制度により勤務しているため、本町の目的に沿った成果をもたらしている。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	<b>理 由</b>	臨床研修医の募集定員があるため、向上させることが出来ない。
	<b>効 率 性</b>	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	<b>理 由</b>	医師臨床研修制度により勤務しているため、本町の目的に沿った成果をもたらしている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	<b>理 由</b>	支給要綱によるため。	

**改善 ( ACTION )**

<b>1 次 評 価</b>	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	***** (平成23年度からの新規事業) *****
	今後、課題に向けた改善策	特になし。

<b>2 次 評 価</b>	地域住民の健康な生活を支えるため、地域医療の確保は重要であり離島における医師確保は困難な状況である。このような現状を踏まえると本事業は目的にあった成果をもたらしていると言える。
----------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------

<b>3次評価 住民等の意見</b>	
<b>町の 対応</b>	

<b>今後の事業 の方向性</b>	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		このまま事業を継続				類似事業と整理統合
				事業内容を見直して事業を継続				事業の休止
				事業費を見直して事業を継続				事業の廃止

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。